

第4回 上市町地域公共交通活性化協議会 議事概要

1 開催日時

令和2年2月25日（火）13時30分～14時40分

2 開催場所

上市町保健福祉総合センター 2階 研修室

3 出席者

小竹会長、酒井副会長、林委員、駒井委員（代理 細川様）、安達委員（代理 小川様）、小竹委員、石橋委員、大井委員、竹田委員（代理 村上係長）、出村委員、坂井委員、水井委員（代理 有賀教頭）、佐竹委員、山下委員、奥井委員、長谷川委員、開田委員（代理 山岸委員）、清水委員、高慶委員、酒井委員、廣田委員、中村委員 計22名

事務局 中村企画課長、碓井主幹、成瀬係長、富樫主事
（福祉課 田中主幹、高原主事、教育委員会事務局 松井主任）

4 欠席者

吉川委員、猪井委員、佐々木委員

5 次第及び協議内容

① 開会

② あいさつ（上市町 小竹会長）

③ 協議及び報告事項

[報告]

- (1) 期間限定の料金減免イベントの実施状況
- (2) 町営バス実証運行状況について

[協議]

- (1) 上市町地域公共交通網形成計画（案）について
- (2) 自家用有償旅客運送変更登録申請について

[協議結果]

拍手多数により協議が調った。

<主な意見>

[協議 (1) 上市町地域公共交通網形成計画（案）について]

(委員) 網形成計画に関しては、様々な事業を今後展開していくこととなる。計画書に記載しているように基本的には町が実施主体となっているが、その他の実施主体として事業者等が掲載されている事業もある。町だけが頑張るのではなく、地域一体となって持続可能な公共交通の維持に取り組んでもらいたい。

[協議 (2) 自家用有償旅客運送変更登録申請について]

<意見>

- (委員) 4月より様々な変更があるが、利用者に慣れていただくことが重要であり、変更もこれで落ち着かせる必要があるのではないかと。
大岩地区の観光客等もこれから多くなる。町外に向けたPRが必要。
- (委員) 道路管理者として、道路上にバス停を設置する場合には、路肩の広いところを選んで頂きたいほか、横断歩道付近はバスが歩行者の死角になることもあるため留意頂きたい。バス停の設置場所に関して相談があれば、指導していきたい。
- (委員) 自由乗降の際には、ドライバー（運転手）の方から利用者に降りられる際に「気を付けて」という声掛けなどの配慮も進めていただければと思う。
- (委員) 予約のりあい路線の変更・キャンセルが1時間前とあるが、例えば病院の場合1時間前では診察が終わるかどうかわからなかったりするの、難しいと思うが、こちらとすれば、「やむをないもの」として、できる限り柔軟に対応していこうと思う。
予約のりあい路線ではないが、柿沢地区の女性の方で「バスに乗りたいが段差（ステップ）が高くて乗れない」「ステップが低ければ、バスに乗れるのだが」と話をしてきた。限られた車両で運行していると思われるし、難しいとは思いますが、車両の入れ替えの際にはそういった意見も反映してもらえれば。
- (委員) 陽南線の時刻見直し（16時→15時）は良い見直しだと思う。
- (委員) 白萩線の見直しなどが予定されているが、継続した運行により定着度合いも確認してもらいたい。
また、バスがどこから出ているか（発着場）といった周知も必要。
→上市駅構内に「バス乗り場」「タクシー乗り場」のわかりやすい看板が必要と思う。
- (委員) 郊外の商業施設に向かうのが遠くなった。町中心部以外の郊外施設へのアクセスも考えてほしい。

<質疑>

- (委員) Q ルート見直しにおいて、柿沢・大岩線の堤谷経由の廃止だが、地元への説明は？
A 当該路線は、駅発大岩行きルートのみであり、大岩発駅行きルートではない。→堤谷からは大岩へしか行けないルート
また、白萩線との重複ルートとなっており、健康科学専門学校停留所の現在の利用者は白萩線を利用している。こういったことから、柿沢・大岩線における堤谷経由は廃止しても支障がないものと考えている。
- (委員) Q 予約のりあい路線の当日予約だが、期限はいつなのか？急に予約を頼まれてもルートも変更しなければならぬし、対応しきれない場合もある。
A 当日予約に関しては、変更・キャンセルと同様に1時間前として進めたいと考えている。
- (会長) → 運用の改善については、担当課とより良い方向になるよう調整をすすめてもらいたい。

6 今後の予定

事務局より今後「公共交通確保維持改善事業」の計画策定に関して協議を行うため、新年度に入ってから5～6月に協議会を開催する予定である旨の連絡があった。

7 閉会